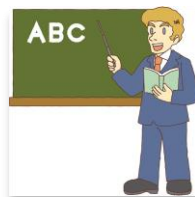




あおぎりの子

「ありがとう」がこだまする元気な学校

5月号
平成30年5月1日
白岡市立菁莪小学校
児童数 264人



外国語（英語）活動の充実

教頭 新井 範夫

新年度がスタートして、1ヶ月が経とうとしています。学校の教育活動も順調に進み、子ども達も落ち着いた状態で毎日の学校生活を送っております。これも、保護者の皆様、地域の皆様のおかげと感謝申し上げます。引き続き、学校教育へのご支援、ご協力をお願いいたします。

さて、すでにご案内のとおり、本校では今年度から5、6年生の外国語活動の授業時数が今までの35時間から50時間に15時間増え、3、4年生に外国語活動の授業を新たに年間15時間設けることになりました。これは、2020年度から小学校で実施される新学習指導要領に対応する移行措置としての取組です。小学校の新学習指導要領では、現在5、6年生で行っている外国語活動を外国語として教科に格上げして年間70時間の授業を行い、3、4年生では外国語活動を導入して年間35時間の授業を行うことになっています。このことから見て、外国語（英語）教育を強化し、コミュニケーションを通して、外国語の背景にある異文化に対する理解を深め、ますます国際化、グローバル化する社会の中で豊かな人生を送れるようにすることや国際社会の中で活躍できる人材を育成することがねらいの一つにあると考えます。

私は、中学校に入学したら英語を学習するという時代で育った一人です。この世代の人の中には、「小学校では英語よりも日本語をしっかりと学習すべきではないのか。」と言う方もいるかもしれません。確かに小学校において日本語をしっかりと学習することはとても重要なことです。それと同様に、英語も日本語と同じ言語ですから、早い内から英語に親しむことはその後の学びに大きく影響することも間違いのないと思います。

ここで、私の英語力の乏しさを痛切に感じた経験を紹介いたします。ディズニー好きの我が家の願いを叶えるため、平成29年の年末から30年の年始を利用してアメリカのフロリダ州にあるディズニーワールドに行ってきました。東京ディズニーランドのようなテーマパークが4つもある大きな所です。アトラクションは日本と同じもの、中身が少し違うもの、日本にないものと違いは様々でしたが、決定的に違うものが、案内表示も流れている音楽も飲食物のメニューも全て英語だということです。食べ物や飲み物を注文するにも、私の場合はメニューを指で指したり、レストランでは、大学生の娘に全てお願いしたりという始末。日本でおなじみのジャングルクルーズに乗ったときも、日本と同じようにキャストの人がゲストを楽しませようとおもしろいことや冗談を言っていたが、英語なので全くわかりませんでした。「もう少し英語がわかればもっと楽しい旅行になったのに」と、何とも言えない気分が帰国したしだいです。

話を戻しますが、外国語（英語）活動の充実を図る背景には、具体的に次のようなこともあるのではないかと考えています。今、スポーツ選手をはじめ、多くの日本人が世界で活躍しています。その人たちの話を聞くと、一番苦労したのが言葉だと言っていました。その人たちが活躍できている裏には、言葉の壁を乗り越えてコミュニケーションをとれているからではないかと思えます。だから、これから大きな社会で活躍するには語学力は重要であり、その始まりとして、英語の学習があるのだと考えています。また、現在、たくさんの外国人が旅行で日本を訪れたり、仕事などで日本で暮らしたりしています。そして、2年後には東京オリンピック、パラリンピックが開かれます。今以上に外国人が日本に来ます。海外に行かなくても日本のあちらこちらで英会話が飛び交う時代が訪れると思います。そんなとき、英語でコミュニケーションがとれたら、すばらしいことだと思います。子ども達にはこういうことを実現してもらいたいという願いが背景にあるのではないのでしょうか。

我が国の言葉、日本語は美しい。だから、日本人として日本語をしっかりと学ぶとともに、世界で共通語とされている英語もこれからの時代を豊かに生きていくためにしっかりと学べるとよいと思います。

安心安全応援団の皆様ありがとうございます

雨の日も風の日も、子供たちに寄り添い、下校の安全の見守りを行っていただきまして、本当にありがとうございます。おかげさまで、昨年度は登下校中及び下校後の子ども達の交通事故は1件もありませんでした。しかし、道路を広がって歩いたり、走ったり、班の人たちが離れて歩いたりして危ないというお話も時々あります。学校においても、安全な登下校についてしっかりと指導をしていますが、ご家庭においても、交通ルールとマナーを守るようにご指導をお願いいたします。

授業参観・懇談会

先日の授業参観・懇談会には多数の保護者の皆様にご出席いただきまして、ありがとうございました。子ども達の様子はいかがでしたでしょうか。お家の人が見ているから、緊張してしまった子、張り切っていた子など、様々だったかと思えます。子どもへの教育は、学校・保護者・地域がよりよい関係の中で協力して進めることが大切です。これからも保護者の皆様のご協力をよろしくお願いします。

1年生の仲間入り～1年生を迎える会

4月12日に「1年生を迎える会」が開かれました。1年生34名は、2年生による「お迎えの言葉」や3年生からの手づくりのプレゼント、4年生によるアーチ、5・6年生による鼓笛の演奏等々、在校生に温かく迎えられました。入学して、間もなく1ヶ月が過ぎますが、少しずつ学校生活に慣れ、一生懸命に学習や遊びに取り組む姿が見られるようになってきました。



1年生を迎える会の様子

転入教職員（2）

給食調理員の方も白岡市の職員として、足利 公子さん
5名の方がお見えになって、毎日おいし手塚 春美さん
い給食を作っていただいております。古屋 由美さん
よろしくお願ひします。新井 早苗さん
桶屋 利子さん



4月12日に4、5、6年生が県学力学習状況調査を、17日には6年生が全国学力学習状況調査を行いました。全国学力学習状況調査においては、国語と算数以外に3年に1度の理科も実施されました。子ども達の理数離れが指摘される中、結果はもちろんのこと、教員がどのように指導の工夫改善を図り、子供達の理数離れを防ぐかも大きな課題となっています。そういう意味で、習得した知識や技能を活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力等の育成に力を入れていきたいと思ひます。



中学校において3月に実施した6年生の理科の体験授業の様子

5月7日（月）から5日間家庭訪問を実施します。新たな学校生活が始まって1ヶ月が経ちます。子ども達は一生懸命日々の生活がんばっています。そんな中、新たな環境になかなか馴染めなかったり、新しいメンバーの中での人間関係が上手く築けなかったり、進級して少し難しくなった学習内容に戸惑ったりと、新たな問題が出てくる時期でもあります。何かありましたら、家庭訪問等で遠慮なくご相談いただければと思います。

学校からの配信メールについて

- ・配信メールへの登録をお願いします。昨年度の登録はすべて抹消されています。毎年登録が必要です。
- ・学校からの特に緊急なお知らせは菁莪小ホームページでもご覧いただけます。アドレスは下記の通りです。
(http://www.sch.city.shiraoka.lg.jp/seigae/top_seigae.htm)